

企画政策課

☎ 企画調整係 (222)

企画政策課

☎ 企画調整係 (220)

企業版ふるさと納税の活用について

本町では、国が認定した地域再生計画に位置付けられる地方公共団体の地方創生プロジェクトに対して、企業の皆様から寄附（企業版ふるさと納税）をいただいています。

いただいた寄附はSDGs推進事業に活用しています。

主な活用内容

①紙おむつリサイクル実証事業

使用済紙おむつをリサイクルする実証事業に活用しています。従来、一般ごみとして埋め立て処分をおこなっていた使用済紙おむつが再資源化されることで、ごみの減量化につながり埋立処分場の延命化に寄与します。

②体験型宿泊施設グルリの運営

大崎町のリサイクルを実体験できる宿泊施設の運営をおこなっています。町内外からの来訪者に利用していただき、関係人口の創出を図ります。

③住宅改修における資源循環実証調査

社会的課題である空き家を調査研究することにより解体や改修する際にできる廃材をリユース・リサイクルする可能性と効果を検証しています。また、空き家の解体や改修に伴う環境への負荷などの研究をしています。(大崎町、鹿児島大学、株式会社LIXIL、大崎町SDGs推進協議会の産学官連携事業)

寄附額

令和6年度は、11社の企業から1億7,330万円の寄附をいただきました。

※令和7年度からは、SDGs推進事業の他、スポーツ観光推進事業やその他事業（子育て世帯向け支援事業・地域防災強化事業等）にも活用されます。